

計算科学を基盤とした産業競争力強化の検討小委員会
第25期第4回 議事要旨

日時 令和4年6月22日(火) 10:00-12:00

会場： オンライン会議 (Web-EX)

出席者： 佐々木直哉、 金田千穂子、 青木伸俊、 青柳岳司、 井手貴範、 宇佐見護、
大出真知子、 大野隆央、 白鳥正樹、 越塚誠一 (敬称略)

議事

(1) 前回の議事要旨確認

議事要旨 (資料2) が確認された。

(2) 見解内容 (案) に関する状況

- ・ 科学的助言等対応委員会コメント (資料3) の確認と、事務局修正 (案) (資料5) の紹介
- ・ コメントに対する回答 (案) 及び行政機関、産業界団体との意見交換内容 (資料4)、各意見を反映した見解修正 (案) (資料6) の議論を行った。

(3) 議論内容

- ・ 意見交換からみて、エコシステムについては、国の担当部署もすべてうまく機能しているとは思っていないという印象。
- ・ 産業界からの意見としては、国産ソフトウェアの普及は自然淘汰でよいのでは？との意見もあり→半導体産業のように、産業空洞化が起こってから有事になったら問題。国策としての下支えは必要。
- ・ インダストリアルファクターの重要性については、インパクトファクターやHインデックスによる評価が高い人だけがアカデミアに残るのは問題であり、必要。
- ・ ソフトウェア開発にかかわった人材を産業界とつなげるためのシステムがエコシステムの重要な部分なのではないか。
- ・ 議論を通じてインキュベーション組織の必要性を再確認

(4) 今後のスケジュール

- ・ 9月までに、まずは見解を完成させて、発出する。

- ・発出後は、再度シンポジウム等を開催し、さらなる啓発を行う予定。

配布資料（事前にメール添付で共有）

資料 1： 議事次第

資料 2： 前回議事要旨

資料 3： 助言（科学的助言等対応委員会コメント）

資料 4： 科学的助言等対応委員会コメントに対する対応.docx

資料 5： （事務局修正）（見解）案

資料 6： 見解（案）